

# 神奈川県建築士会横浜支部 よこはま支部だより

# 41

発行日  
平成18年10月4日

(社) 神奈川県建築士会  
横浜支部事務局 担当: 大平  
〒231-0011  
横浜市中区太田町2-22  
(神奈川県建設会館新館5F)  
Tel (045) 201-1284  
Fax (045) 201-0784

## 神奈川県建築士会横浜支部 平成18年度通常総会報告 支部長 南 利幸

平成18年度通常総会の報告をいたします。

日時 : 平成18年6月24日(土)  
14:00 開催 ( 13:30 より受付開始 )  
場所 : 横浜情報文化センター  
( 横浜市中区日本大通11番地、 045-664-3737 )  
総会 : 14:00 ~ 14:40 ( 7階大会議室にて )

### < 議 事 >

平成17年度活動報告  
平成17年度収支決算報告  
平成18年度活動計画案  
平成18年度収支予算案  
役員改選

< 全ての議事が承認されました >



長年、横浜支部の監査役をされていた加藤尚氏が平成17年度の収支決算監査報告を以って退任されました。長きに渡りありがとうございました。今後とも横浜支部をお見守りください。

尚、新たに酒井康裕氏が就任されました。よろしくお願ひいたします。

講演会 : 14:50 ~ 16:50 ( 6階情文ホールにて )



講師 : 高橋 裕 氏

( 東京大学名誉教授・国際連合大学上席学術顧問 )

テーマ : 『民衆のために生きた土木技術者たち』

明治から昭和初期に、民衆を救済するため卓越した土木技術を駆使した3人の技術者のお話を伺え、技術は誰のためにあるのかと考えさせられました。



懇親会 : 17:00 ~ 18:30 ( 2階「カフェ・デ・ラ・プレス」にて )

タイトル	頁
平成18年度通常総会報告	1
他支部訪問 中支部 秦野歴史建物散策と蕎麦打ち体験	2
技術支援委員会訪問 建築環境部会キーテック工場見学 福祉部会あらかわ福祉体験広場にて	3
技術情報委員会	4
横浜地方気象台見学	5
厚生委員会	6
夏の親睦会 BEER NEXT にて	6
第9回ハイキング紀行 三浦アルプス・ニ子山コース	7
絵画同好会スケッチ会	8
旧白洲邸・岡本太郎美術館	8
川崎市立民家園	9
活動報告 山梨大会他	9
テニス同好会たより	10 11
お知らせ	12

## 他支部訪問

### 『秦野歴史建物散策と蕎麦打ち体験』

大西 正行

今回は9月16日の標記中支部ナナメ塾主催の行事に参加した。中支部に行って見るといつものことであるが、30~40代中心の若手のメンバーが10数人必ずまとまり良く活動しているのである。若さと情熱を感じる支部である。前にも大磯宿から平塚宿まで東海道の歴史散策を講師の方に同行してもらったり、普段公開していない鎌倉円覚寺舍利殿そして建長寺法堂を拝見させてもらったりと、研修・見学会を開催している。

秦野駅からのバスを蓑毛で降り、近くに行基の建立による大日堂にて本堂を始めに茶湯殿を拝見させていただく。内部までの公開となるが、隣の宝蓮寺のご令嬢が懇切丁寧に説明をして下さった。お堂の中は全宇宙の絶対的存在の大日如来を中心に5体の如来像が安置されている。また、隣には地藏堂近くには茶湯殿があり、この内部もまた我々凡人の味方と言えるであろう地藏菩薩を中心に十王像が安置されている。ここは涼しいというか、荘厳さを漂わせる堂内にてわが身を振り返る一瞬を味わえるのではないだろうか。なお、この十王像それぞれが、人間が死するときに、その先の方向を定めるべく、いわば裁判官のような役割だと聞いた時には、我自身を引き締める瞬間であった。そして宝蓮寺に移りお茶を頂きながら、由緒在る歴史の話に耳を傾けお寺を後にした。

30分ほどの緑に包まれた里山を楽しみながらの徒歩の後、蕎麦打ち体験を味わい、最後には支部長宅でのバーベキューを堪能したのであった。



8月2日環境部会主催の合板工場「キーテック」の見学に同行した。

「驚きました」この一言に尽きます。工場の規模の大きさもさることながら、丸太から合板が出来るまでのオートメーション化された工場の内部を案内され 詳しく説明までしていただいたのです。大きな丸太を通りから見た重心を探るところから始まり、りんごの皮をむくように薄い板のロール状にしたものを、カットし接着剤を塗布し何層かの合板が順次乾燥の工程を挟んで仕上がっていくのでありました。先に見学した人はどの人であろうと、まだ行ってない人に出会うと、必ずといってよいほど、ぜひ1度は行くべきだといえます。丸太からの板材などの製材工場は前にも見っていますが、今回は新たに圧倒されるものがありました。直、これから先に神奈川県産の桧の合板を市場に出す予定だそうです。

### 荒川河川敷「あらかわ福祉体験広場」にて

8/3 福祉部会 体験研修会  
大西 正行



荒川河川敷、陽射しを遮る物が無い暑い中での体験学習であった。場所は「あらかわ福祉体験広場」と名付く国土交通省の河川事務所・福祉の荒川づくり推進室の所管である。広さは、ほぼ 30m\*100mで、車椅子使用・高齢者擬似体験用に実験的ではあるが、現実にかかなり近い想定をした施設である。

巾が順次異なっていく道、Uターンするのに半径が異なる場、また一回転するのに 120cmまたは 150cmがよいのか、砂利敷きの道、グレーチングのある道、斜めになった勾配を違えた

歩道、さらにはちょっとした高さのある所を設けての勾配の違う坂道、高さの違いがある段差等々実際に車椅子を操っての体験は仮の行動と分かっていても、かなりの体力を使い、また車椅子使用のままの単独では走行不能となる場合も出る始末である。今回の体験は今までの机上論、またはちょっとした試乗的な経験とは違い、1人が同じ車椅子で1時間近く色々な場所を乗り続けたという今までとは違った体験であり、学習であった。自分自身いつかバリアフリーの設計する時、きっと役立つ小さな1つの事かもしれないが大いなる身につく体験となったようである。暑い中、集中しての2時間ほどであったが、充分実りのある1日であった。



## 横浜地方気象台 見学……技術情報委員会

およそ 80 年前の昭和 2 年、中国では南京事件が勃発し、浅草で最初の地下鉄が開通した年の 8 月 1 日に、この気象台は完成しました。場所は山手の丘の頂上付近で外人墓地の向かい側。この地区に特有な有形文化財、ブラフ積み擁壁のアプローチを曲がると、その全容が姿を見せます。



設計は、神奈川県営管財課の繁野繁造という 20 代前半の技師。当時、県庁本庁舎（通称 キング）の建設が同時進行していた関係で、気象台の設計には若手が抜擢されたという話です。

時代はアールデコからモダニズムへの移行期。全体的には簡素で実用的な建物です。そのせいか、アールデコ調にデザインにされた所が、かえって目立ちました。



なぜ气象台に行ったのかという説明がまだでした。

この古い建物を保存しながら別棟を増築する、というプロポーザルコンペの勝者が、世界的建築家の安藤忠雄氏。

技術情報委員会では、「安藤さんは結構現場に来ていたらしい」とか「一般人との交流が好きなので、公開日には必ずいる」という噂があり、もしかしたら間近で会えるかも！とワクワクしながら、私は山手の丘を登ってきたのでした。



その結果が左の写真。根切りが済んで養生中の静寂な現場です。なぜか、国土交通省の役人が5～6名いて、出土品の耐火レンガ（左の桜印が東京拘置所とおなじで、右は岩手産のもの。）を一般市民に説明していました。

完成は来年6月。右のイメージ図のようになるそうです。

毎年、創立記念日の8月1日には一般公開されるそうなので、来年をお楽しみに……。

（技術情報委員 田川尚吾）





06/09/01-夏の親睦会@BEER NEXT

飯高 芳幸

夏といえばビール！との事で、恒例「夏の親睦会」が、赤レンガ内；BEER NEXTにて開催されました。

朝より小雨降る生憎の天気でしたが、定刻を迎える頃には雨も止み、開放的な空間・空調の基、其々が個性豊かに麒麟・エビス・サッポロと酒肴に合わせたビール片手に、宴は始まりました。

「やはり、限定スプリングバレーだ！」

「このエビスは、薄いぞ！呑んでみて...」

「黒は無いのか？」

「アサヒは無いぞ？」 等等、

ビール品評会をしていたと思えば何時の間に

「やっぱり赤よね」

「いやいや白だ！」

「日本酒だ！」

「いつでもどこでもビール！」との声が響くなか

酒宴は盛り上がりを見せ、あっという間に定刻散会を迎えました。

屋内ホールと言う事で暑さとは無縁の快適であるのですが、

屋内ゆえに港を一望するとは行きません。

しかし、山下公園からクイーン、キング等の横浜を代表する景色を赤レンガ枠から眺めながらのビールやワインの味も、なかなかのものでした。



## 第9回ハイキング紀行

### 『三浦アルプス』 二子山コース

大西 正行



今回は前2回に引き続き「三浦アルプス」の二子山コースを紹介します。

JR 横須賀線東逗子駅を降りると、駅前広場に案内図が大きくでている。この図をよーく見ていくとよいだろう。広場より線路と直角方向・南西方面へ県道を横切り沼間小学校を左手に迂回すると、グラウンドのほぼ真裏でコースの案内標識がある。そこを左に行きすぐに右へ曲がって行く。



あとは自然な並木道というか雨上がりにはかなり滑る上り坂を進む。途中分かれ道に幾つかあるが、標識がしっかりとしており迷う事はないだろう。

1時間ほどで二又に分かれるところへ来るが、左は田浦梅林・乳頭山方面となり、そこは右に行く。しばらくすると、桜沢を抜けるがあまり沢という感じはしない。ただ桜の木はたくさんあり春には心地よく通り抜ける所であろう。さらに45分くらいで左に下りていく分かれ道があるが、そこは森戸川に行ってしまう。ここは右方向・直進である。次は砂利道の車道と出会うが二子山の片方「上の山」の頂上へと向かう上り坂となる。



「上の山」頂上では、電波塔と展望台がある。眺望は左手に追浜の向こう・東京湾、正面から右手は湘南国際村となる。ここで昼食などを取ると良いだろう。そして、「下の山」へと歩く。30分ほど最初は下り次に上ったりして「下の山」頂上へ着く。

その後西方向へさらに30分ほど進むと左に下りていく獣道のような分岐もあるが、直進・右手方向に進む。そして藪の中で左に曲がるところへ出る。

こういうところでは注意してよくよく見ると、テープが枝に巻き付けてあったりする。ここを左手に行くと「阿部倉山」頂上に着く。そこは何も見えない林というか藪であった。すぐに先ほどの分かれ道まで戻り、終着点に向かう。ここからはある程度急なところもある下り坂となる。





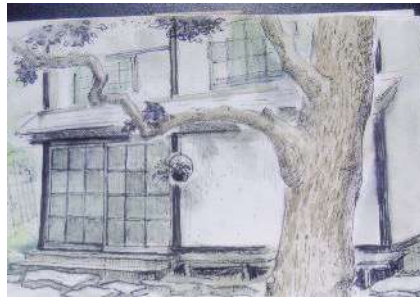
## 『絵画同好会』 スケッチ会

5月27日（土） 参加者6名

今回は“晩年までポルシェを乗り回し、元祖ジャパニーズ・ダンディの異名を取る白洲次郎”と“文筆業や染織工芸店の経営に辣腕を振った正子”夫妻（世紀のカップル）が終生の住みかとした『旧白洲邸 武相荘』の見学に、生田緑地内にある『岡本太郎美術館』でのランチタイムと、岡本太郎の作品見学、その後、『川崎市立日本民家園』で、日本民家の見学、そして生田緑地の自然を楽しみながらのスケッチと云う企画でした。当日は雨模様の天候で、スケッチは思うようには、出来ませんでした。近隣にもまだまだ、緑地が沢山残っていて、自然を満喫した、一日でした。



旧白洲邸 武相荘  
藤井利時作



旧白洲邸 柿の古木  
鈴木洋子作



岡本太郎美術館の前庭に  
あるモニュメント  
鈴木洋子作

## 「絵画同好会 5月27日スケッチ会」によせて

鈴木 洋子



半年振りに、絵画同好会の方達にお逢いしました。土曜の朝、9時、横浜駅集合、旧白州邸（武相荘）、岡本太郎美術館、日本民家園を見学し、スケッチをする企画でした。

当日は一日中、雨が降ったり止んだりでしたが、歩くのに差し障る程ではなく、最初に訪れた町田市にある旧白州邸は鶴川駅からバスで平和台入口まで、賑やかなバス通りから折れて登り坂にかかると、辺りは一変、静かな住宅街になります。旧白州邸（武相荘）は、その一画にあります。

住宅のものとは思えない、大きい、どっしりとした構えの門を潜ると、小さな花を枝一杯につけた柿の古木に迎えられ、その向うに武相荘は悠然と存在していました。

中に入ると、部屋数は多くありませんが、来客も多かったのが忍ばれる広い客間や居間などが並び、造作から調度品まで一つ一つが重みのある美しさを備え、これらを愛用された御夫婦の教養の深さと豊かさがしのべれます。







次に、川崎市の生田緑地内にある岡本太郎美術館で、ランチタイム。  
その後、太郎の世界へ。岡本太郎の芸術は、私の中では、その激しさだけが拡大されていたところがあり、少し好きでないと思っていたのですが、実際身近に彼の作品に触れてみると自由で、暖かく、可愛く、楽しく、この天真爛漫な人柄につられて、とうとう太郎デザインのカップのピンブローチを買ってしまいました。



次に、岡本太郎美術館に隣接している日本民家園に来ました。民家園は起伏のある地形に、約 20 棟の民家が、日本各地（14 県）から移築されています。



それぞれの建物にはそれぞれの歴史があり、農家、商家、網元の家、名主の家、馬宿など、その特性に加えて建てられていた土地の気候風土に立ち向かい調和して来た様子がうかがえます。



あまりに見学に力が入り、スケッチは出来ないまま閉園の時間になりました。打ち上げの夕食会では、お互い描き溜めた絵を見せ合って楽しい一時でした。（この企画は、来年そっくり私の大学の寮の集まりに使わせていただくことにしました。）

## ●活動報告

### ■ 6月16日 <平成18年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会山梨大会>

河口湖にて1都9県から500数十名が集まる  
神奈川より54名参加  
第1分科会 活動報告（湘南支部の桑田さん）  
第2分科会 コンペ（青年委員会から櫻井さん）が発表



### ■ 7月21日、22日 <平成18年全国女性建築士連絡協議会>

全国の女性建築士が集まる、376名参加（男性十数名） 神奈川から25名（男性7名）  
公開シンポジウム（住まいの安全を守る）、分科会（8分科会に分かれ、活動報告、情報交換、討論会）  
分科会では、福祉部会から、男性会員の下村さんが、子どもの生活環境部会から八重野さんが、活動報告をされ活発な活動に注目されました。子どもの環境部会は、これまでの活動をまとめた本を出版予定です。詳しくはHPで！  
構造計算偽造問題と法令改正の趣旨、建築士の倫理、本当に安全な住まいを求める（つくる、提供する）ために今、私たちは何をすべきかと2日間に渡り、熱く語られ、刺激を受けて参りました。

# テニス同好会だより



## 定例会報告

・平成18年6月3日(土)

練習 PM5:00~7:00

金沢産業振興センターA・Bコート参加10名

5月は合宿・大会でしたので、久しぶりの月例会です。

強力な新入会員が初参加！（テニス同好会に入るために土会の会員になったとか・・・）これからが楽しみです。

2次会では大会参加者が全敗した反省会をし、今後の対策について協議していたようです。



・平成18年7月22日(土)

練習 PM5:00~7:00

金沢産業振興センターA・Bコート参加10名

梅雨明けしていないのに天気に恵まれました。女性のゲストが初参加、かなりの腕前で刺激になったようです。



コート入り口付近



2次会はいつもの焼肉屋さん



・平成18年8月19日(土)

練習 PM5:00~7:00

金沢産業振興センターA・Bコート参加12名

例年より1週間遅くしたため参加者が少ないのではと心配しましたが、なんとか集まってよかった。2次会は夏休みのため、いつもの焼き肉さんは混んでいたため、センター内のビアレストランにて飲み放題！話が弾み閉店時間ぎりぎりまでねばってしまいました。



## 同好会員募集中！

テニスに関心のある方どなたでも参加可能です。詳しくはホームページをご覧ください  
連絡先：玉野 045-894-8452 FAX893-6614





## 秋のテニス合宿

9月16・17日 場所:テニス:16日小室山公園コート、17日エクシヴ伊豆コート

宿泊:城が崎海岸「ヴィラNARITA」参加者8名

秋雨前線の影響で雨続き、天気予報では雨でしたが、会長が参加するのが決まってからでしょうか？前日の予報では曇り、朝起きたら晴れの兆しが・・・。行きは人数が少ないため2台の車で向かい、途中で合流。連休初日で混雑を覚悟でいましたら2時間半程で目的地に到着。コートに着いたら日焼け止めが必要ぐらいの上天気になりました。今回は参加者が少なく急遽ゲストを招いて何とか予約していた2面はフルに使用出来ました。日陰は秋風が吹き、汗が冷たく感じるほどでした。



小室山コート集合



芝生の上でランチタイム



プレー中（見えない？）

6時間の練習&試合はあっという間に終わり、翌日の昼食の買い出しをして「高原の湯」で汗を流し、いよいよ「うまいもん処」にて夕食タイム。汗をかいた後のビールが美味しいこと！金目鯛の煮付けが印象的でした。

金目鯛の煮付けは絶品！美味しかった！

参考までに、翌日の海女の小屋では2100円でしたから徳した気分になりました



うまいもん処にて夕食会

宿泊処にて、2次会の準備をしていたら皆さん満腹なのと昼間のプレーの疲れでお休みの様子、夜食のアイスで起こし、美味しいビールをいただいて少しミーティング。

翌朝、曇りでしたがまずまずの天気。みんなで協力をして朝食の準備。片づけを済ませ、いざエクシヴ伊豆へ・・・。昨夜決めたペアでさっそく試合開始。あっという間に2時間経過。熱の入ったなかなか楽しい試合でした。ラッキーなことに終わった頃雨が少し降ってきました。シャワーを浴び、リクエストのあった川奈の近く「海女の小屋」へ、有名らしく入り口では待っている人が沢山いました。お店は海上にあり、待っていると前方に海亀を発見！デジカメの望遠で見たら・・・すでに天国へ行っているようでした。ちなみに建物の柱脚・基礎は見ない方が良いでしょう（笑）



海女の小屋  
海上亭

わかめ抜き海女ぞうすい

海女っ子寿司

どれも美味しかったですよ！皆さんも近くへ行ったら寄って見て下さい。



青のり汁

帰宅途中雨に降られましたが、おかげさまで皆さん無事到着。少人数でしたが楽しい合宿を終えることが出来ました。これも宿を提供してくれました成田さんのおかげです。お世話になりました。



## お知らせ

### ■ 技術情報委員会から

- ① 小泉雅生 氏 講演会（一般／学生 500 円。士会会員は無料）



10月24日（火）18:30～19:45 情報文化センター6階

シーラカンス時代を終え、現在、桜木町の白ビルで活動中。

幼少時は茅ヶ崎、学生時代は洋光台団地で過ごした地元出身の建築家。いつも意識している、という小泉流の設計キーワード「身体的距離感」と「環境的な建築」で、住宅から近作までを語ります。

- ② 毎年年末に開いている（当委員会主催の）サロンを今回は年の始め“1月27日（土）”に開く事にいたしました。「オペラへのお誘い」と題し、1983年発足横浜シティーオペラ（1993年 神奈川文化賞、1995年横浜文化賞 受賞）会員倉沢一郎（バリトン）、飯田千夏（ソプラノ）によるアリアとアンサンブルを横浜イギリス館にて歌っていただく予定です。後日、掲示板等にて広報させていただきます。

### ■ 厚生委員会から 11月1日（水）＜ 詳細は同封のパンフレットをお読みください＞

フランク・ロイド・ライトに学び、フレンチの鉄人「坂井シェフ」を味わい  
未来型水上バス「ヒミコ」で隅田川を下る

#### ● 10月20日（金） 第49回 建築士会全国大会栃木大会

- ・ 大会式典にて、神奈川から横浜支部の玉野直美さん、横須賀支部の岩松一弘さんが表彰されます
  - ・ 屋台村に、湘南支部の旧モーガン邸、子どもの生活環境部会が出店します。
  - ・ クイズ知ってるつもりでは、全国から問題を出題し、答えて、景品がもらえます（神奈川から3問出題しました）詳しくは、栃木の建築士会HPか建築士会報5月号参照  
近隣の大会です、多くの方の参加をお願いいたします！！（日帰りもできます）

#### ● 平成19年2月17日（土） 第4回 神奈川県建築士会活動交流会

年に1度の士会会員の交流の場です、積極的に支部、部会、委員会をアピールしましょう！！

今回は、関ブロ・神奈川大会を控え、大会への協力体制の強化も含め、

全支部の宣伝や懇親会を重点におく予定です（会員外の参加も可とし、会員増強も視野に）

- ・ 活動報告（支部、部会、委員会） 関ブロ・神奈川大会へ参加する活動を選出も
  - ・ 懇親会（楽しい企画を予定 支部からの出し物など。。。）

#### ●平成19年6月16日（土）・17日（日）関東甲信越建築士会ブロック会青年協議会神奈川大会

関東甲信越建築士会ブロック会青年協議会の大会とは???

#### 開催主旨

関東甲信越建築士会ブロック会青年協議会は、関東甲信越に位置する10都県の建築士会青年委員会が持ち回りで企画運営する協議会で、各単位建築士会の活動報告、コンペ、セミナーなど、建築士が互いに刺激し合い、自己研鑽と社会貢献を目的とする大会である。

神奈川大会のテーマ 神奈川大会 in YOKOHAMA「学び考える建築士」

#### コンセプト

昨今の社会問題から、建築士の社会的責任やモラルが問われている。建築士は、医者や弁護士と同様に人間の生活に深く関係する職業である。これからの建築士は、様々な問題に直面したときに対応できる臨機応変な人間形成が求められている

神奈川大会は、このような背景から、環境問題や社会的責任を含んだ「学び」、そして「考え」行動に移せる自己研鑽、十人十色の個性を重視した相互交流の場を提供するものである。

横浜支部からは、菊嶋さんと下村さんが青年、女性委員会で活動しています！！